

小金井市 地域体制強化共同支援加算 報告書兼記録書

【事業所情報】

計画相談支援事業所名	
作成した相談支援専門員氏名	本報告書を作成した相談支援専門員の名前を記載してください。
連絡先	

【利用者情報】

利用者氏名	
生年月日(年齢)	年 月 日 (歳)
援護の実施自治体	報告する事例の「支援が困難な点」を簡潔に記載してください。
利用サービス	
支援が困難な点	

共同支援に係る会議及び協議会への報告について本人同意を得ている

利用者に同意を得て、チェックしてください。本人の記録にもその旨を記載してください。

【共同支援に係る会議について】

開催年月日	年 月 日 ()		
開催時間	主催した計画相談事業所も含め、参加者の所属、利用者の使っているサービス、参加者の職種と氏名を記載してください(3者以上の確認をします)。		
開催場所			
出席者 (所属・サービス名・職種・氏名)	開催目的を①から⑥で選択してください(複数選択可)。その他の場合は、⑥を選択したうえで、下段に具体的に記載してください。		
開催目的 (複数選択可能・ その他の場合下段に具体的に記載)	①個別課題の解決	④地域づくり・資源開発	

【会議の具体的な内容】

①利用者の支援の経過	利用者の障害等心身の状況、世帯、支援経過、利用サービス等支援の経過がわかる内容を記載してください。
②利用者の支援上の課題	現在、支援の課題となっている内容を記載してください。
③②の課題への対応策	現在、その課題に対して、どのように支援・対応しているかを記載してください。
④地域課題・ニーズの現状	上記記載した個別課題に関して、地域課題とすべきものを整理し、記載してください。(事業所個別の課題は除く)
⑤地域生活支援拠点等の現状	地域課題を提案するにあたり、地域資源等の現状分析を行い、記載してください。
⑥地域生活支援拠点等の必要な機能の充足について	地域課題を具体的に検討すべき内容を記載してください。(事業所個別の課題は除く) ※たとえば、「利用できる〇〇が少ないという」場合は、地理的要件なのか受入れ体制の問題なのか、代替手段を含め、市域でどのような取組をすべきのかなど具体的に記載してください。

【その他(特記事項)】

--

—————以下、自立支援協議会等に報告後に記載—————

【報告状況】

報告した自立支援協議会名	
報告年月日	年 月 日
報告した相談支援専門員氏名	

【自立支援協議会での意見】

報告をした際に、協議会で出た意見を記載してください。

【課題に対して協議したこと及び今後の取組】

協議した結果、それぞれの機関が「どのような取り組み」を「いつまでに」行うことになったかを記載してください。
事業所が行う取組についても記載してください。

【報告後の所感】

報告しての気づきや感想を記載してください。

作成における注意事項

- ・ 地域生活に関するケースのため、入院中・入所中のケースは対象になりません(退院・退所後の地域生活に関するものを除く)。
- ・ 支援の困難なケースが対象ですが、ケースの状況報告のみではなく、その中で見つかった「地域課題」を報告してください。